

商店街活性化事業計画の概要

地 域	福岡県飯塚市	認定日	平成21年 10月9日
-----	--------	-----	-------------

事業名: 訪れるたびに楽しさが感じられる商店街づくり事業

事業者名: 飯塚本町商店街振興組合(福岡県飯塚市)

事業実施期間 平成21年10月～平成26年3月

商店街活性化事業の概要

- ・商店街を単なるショッピングの場所としてだけでなく、地域コミュニティの場所として楽しさが感じられる商店街づくりを進め、リピーターを増やす。
- ・安心して滞在することができる快適な環境づくりのための事業や、長崎街道の宿場町としての地域資源を活かした事業等を行う他、これまでも定期的開催し集客を図ってきた「筑前いいづか雛のまつり」などのイベント等の取り組みを拡充するとともに、まち歩きコースなどを設定し、高齢者だけでなくファミリー層や子どもも楽しめる商店街づくりを行う。

商店街活性化事業の内容

地域住民ニーズ

- ・アンケート結果により、楽しめる売り出しやイベントの開催による活気のある商店街、人が集え、憩えるコミュニティとしての機能を持つ商店街、旧宿場町としての風情あるまちづくりに対する要望があった。

実施計画の主な内容

- ・商店街さるく事業
散歩コースの設定や散歩マップの作成による来街を図るほか、オリエンテーリングなどのイベントを実施し、新たな商店街との関わりを創出する。
- ・商店街サポーターズ事業
地域住民、消費者から募集した商店街サポーターズと一体となって、地域住民等からの意見を取り入れ、商店街イベントや街づくりを行う。
- ・長崎街道宿場町イベント事業
舗装を宿場町石畳み風に一新することなどに併せて、宿場町の雰囲気醸し出す看板の設置や江戸時代の情緒溢れる長崎街道宿場町イベントを実施する。
- ・観光事業
観光客に飯塚のまちや飯塚の特産品を知ってもらうため特産品販売所や観光案内所を設置する。

商店街活性化事業計画の目標

- ・平成21年の歩行者通行量が10,717人、年々減少傾向にあり、平成24年には9,190人まで減少すると予想されるなか、減少率に歯止めをかけ、前年比1%の増加を目指す(平成24年で9,780人)。

【商店街の様子】



【商店街ツアーの様子】



【長崎街道イベント】

